

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 令和 元 年 11 月 11 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
帝京大学医学部附属病院	
企画名	
緩和ケアセミナー	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
ポスター、チラシの配布、HP掲載	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2019年10月10日
実施場所	帝京大学 臨床大講堂
参加人数	88名
具体的な実施内容： 地域の医療従事者を主な対象として、がんの痛みを始めとする症状緩和に関する知識・ノウハウの共有やディスカッションを目的とした講演会を開催した。緩和ケアチーム、緩和ケア病棟、在宅緩和ケアの各視点から、緩和ケアを実践している現状や問題点、症状緩和について、特にがん疼痛に対してオピオイドの使用方法を中心に、それぞれの現場で行っている工夫を共有し、参加者とのディスカッションを行った。	
効果について(アンケートの結果など)	
帝京大学学内はもとより、地域から医師、看護師、ソーシャルワーカーを始めとした多くの医療従事者が参加し、活発な討議が行われた。	
その他報告	
公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について	
<input checked="" type="checkbox"/> 掲載してもよい ・ <input type="checkbox"/> 掲載しないで欲しい	
※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください	

- ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
- 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください
※個人が特定できるお写真などの情報の掲載はお控えください。



帝京緩和ケアセミナー

日本緩和医療薬学会緩和薬物療法認定薬剤師 1単位 (予定)

日時：2019年 10月 10日 (木) 19時00分

場所：帝京大学 本部棟2F 臨床大講堂

東京都板橋区加賀2丁目1-1 TEL: 03-3964-1211

開会の挨拶 19時00分 帝京大学医学部附属病院 副院長 佐野 圭二 先生

一般演題 19時05分～

座長：帝京大学医学部附属病院 緩和ケア内科 講師 大澤 岳史 先生

『がん疼痛に対するオピオイドの使い方：私の工夫』

①緩和ケアチームの視点から (20分)

帝京大学医学部附属病院 緩和ケア内科 助教 高木 雄亮 先生

②緩和ケア病棟の視点から (20分)

がん・感染症センター都立駒込病院 緩和ケア科 鈴木 梢 先生

③在宅の視点から (20分)

板橋区役所前診療所 副院長 鈴木 陽一 先生

総合討論 20時05分～ (20分)

座長：帝京大学医学部附属病院 緩和ケア内科 教授 有賀 悦子 先生

パネリスト：帝京大学医学部附属病院 緩和ケア内科 高木 雄亮 先生

がん・感染症センター都立駒込病院 緩和ケア科 鈴木 梢 先生

板橋区役所前診療所 副院長 鈴木 陽一 先生

閉会の挨拶 20時25分 帝京大学医学部附属病院 緩和ケア内科 教授 有賀 悦子 先生

***軽食をご用意しております。**

共 催：帝京大学医師会・帝京大学医学部附属病院・第一三株式会社

後 援：板橋区医師会・東京都北区医師会

連絡先：帝京大学医学部附属病院 医療連携室 TEL: 03-3964-9830 FAX: 03-3964-9849

*当日は、ご施設名・ご芳名のご記憶をお願い申し上げます。ご記憶いただいたご施設名、ご芳名は 医薬品および医薬・薬学に関する情報提供のために利用させていただくことができます。ご了承賜りますようお願い申し上げます。